

経営比較分析表（令和元年度決算）

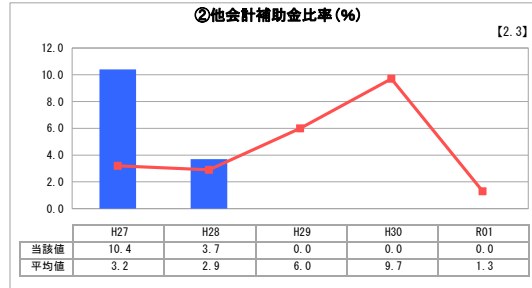
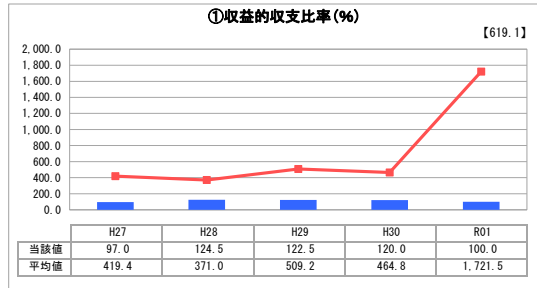
岡山県和気町 和気駅前駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B2	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	その他駐車場	広場式	45	

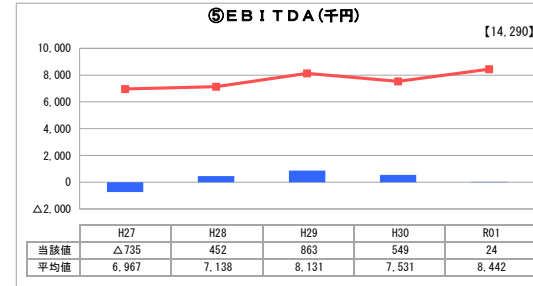
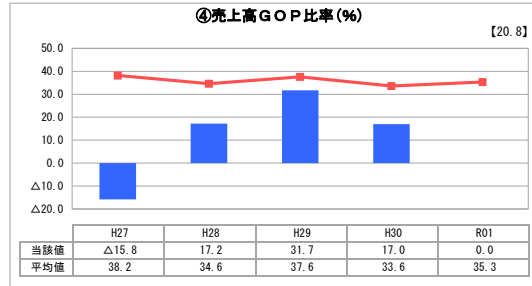
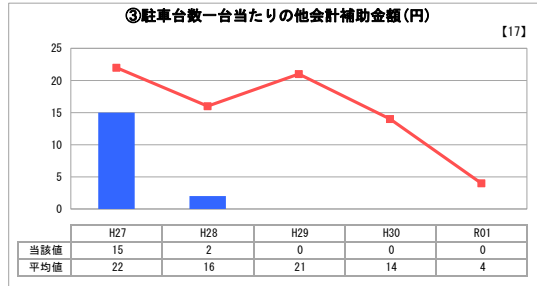
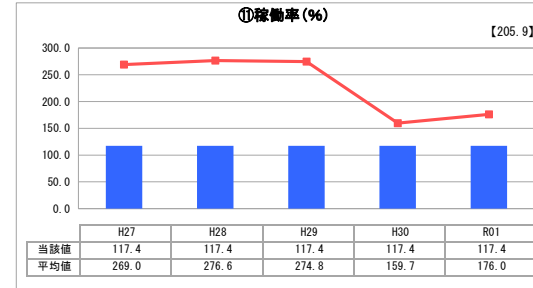
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
無	無	2,600
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
86	100	導入なし

グラフ凡例	
■	当該施設値（当該値）
—	類似施設平均値（平均値）
【	令和元年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

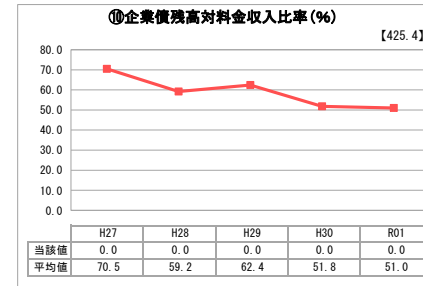
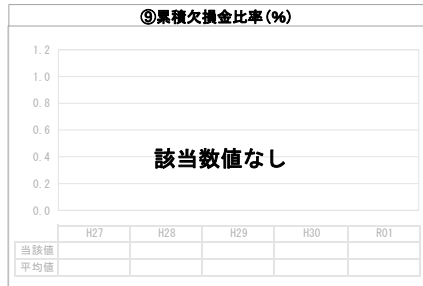


⑦敷地の地価(千円)

0

⑧設備投資見込額(千円)

0



分析欄

1. 収益等の状況について
 H24年に企業債の返済が終わり、他会計からの補助はH29年度以降は0で推移している。また、H24、H26、H27年と駐車場の施設整備を行ったことで④売上高GOP比率、⑤EBITDAのグラフがマイナスになったと考えられる。①収益的収支比率のグラフがH28～R1年にかけて減少傾向にある。

2. 資産等の状況について
 H24年に企業債の返済が終わり、駐車場会計で経営ができています。駐車場整備の設備投資の予定があるので事業状況を見極め慎重に検討する必要があります。

3. 利用の状況について
 H23年に駐車場整備を行ってから徐々に利用者が増加してきた。H28年以降は横ばいである。

全体総括
 H24年に企業債の返済も終わり、駐車場会計で経営ができています。R1年以降に設備投資の予定があるので利用者の増加につながる事業を実施していく。

経営比較分析表（令和元年度決算）

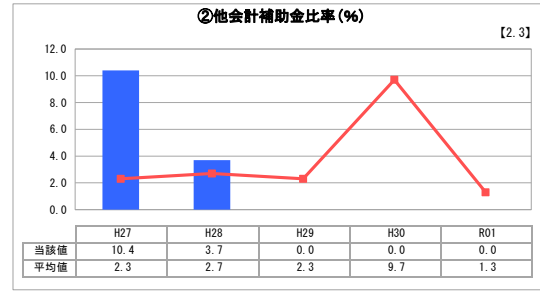
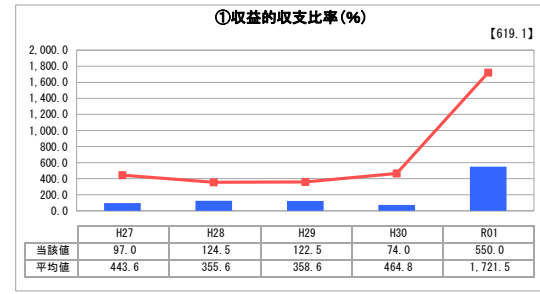
岡山県和気町 曽根駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B2	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	その他駐車場	広場式	37	

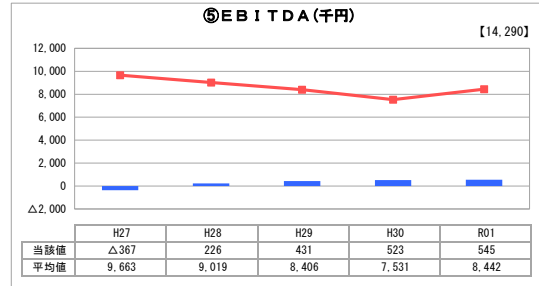
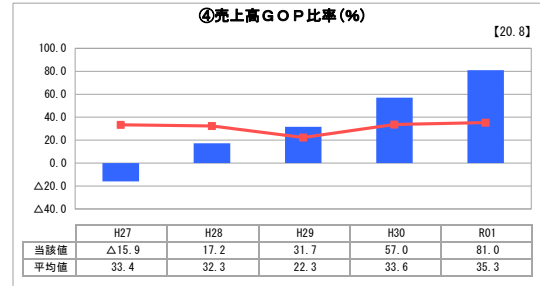
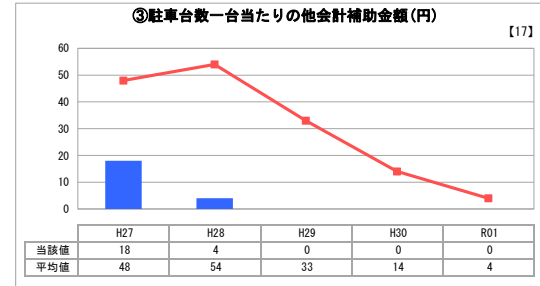
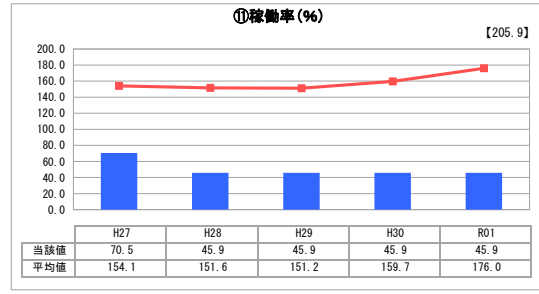
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
無	無	1,299
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
61	2,000	導入なし

グラフ凡例
■ 当該施設値（当該値）
— 類似施設平均値（平均値）
【】 令和元年度全国平均

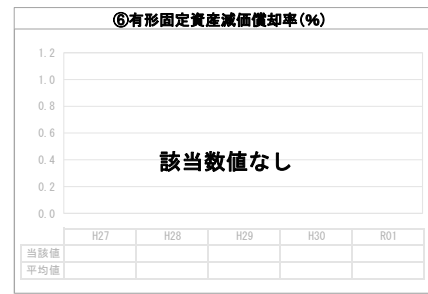
1. 収益等の状況



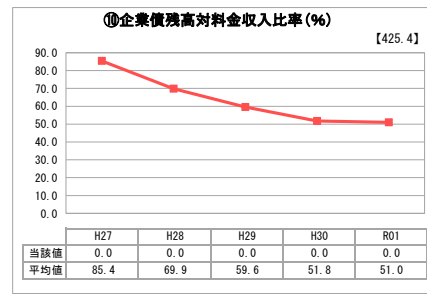
3. 利用の状況



2. 資産等の状況



⑦敷地の地価(千円)	0
⑧設備投資見込額(千円)	0



分析欄

1. 収益等の状況について
 H24、H26、27年と駐車場の施設整備を行ったことで④売上高GOP比率、⑤EBITDAのグラフがマイナスになったと考えられる。直近の数値については④売上高GOP比率はH29年以降増加傾向にあり、⑤EBITDAグラフはH30年以降ほぼ横ばいである。①収益的収支比率のグラフがH29～H30年にかけて契約台数の減少により収益が減少したが、R1年に契約台数の増加によって収益が増加した。他会計補助金比率については、単独で運営できているためH29年以降0で推移している。

2. 資産等の状況について
 H24年に企業債の返済が終わった。設備投資の予定はないが、必要な施設整備があれば検討します。

3. 利用の状況について
 定期駐車場のため、稼働率は考慮していない。利用状況は横ばいである。

全体総括
 設備投資の予定はないが、必要な施設整備があれば検討する。利用者が適正に利用できるように維持管理に努める。

経営比較分析表（令和元年度決算）

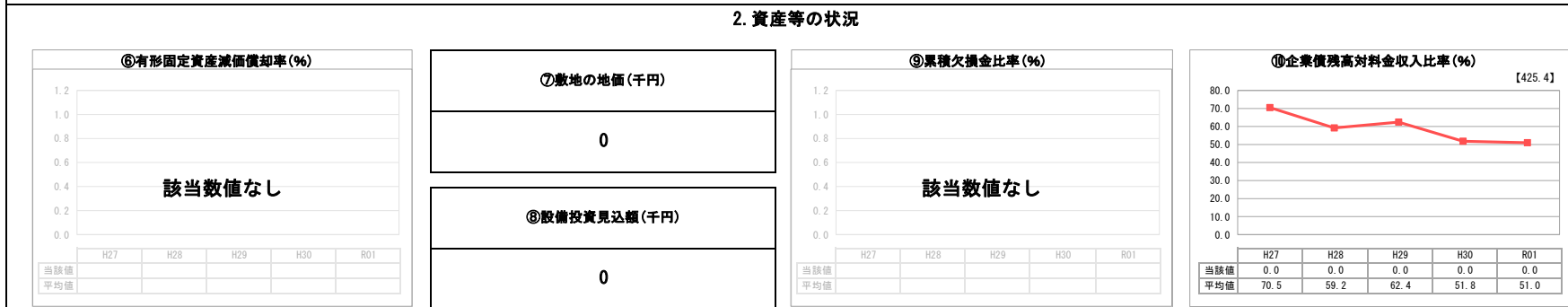
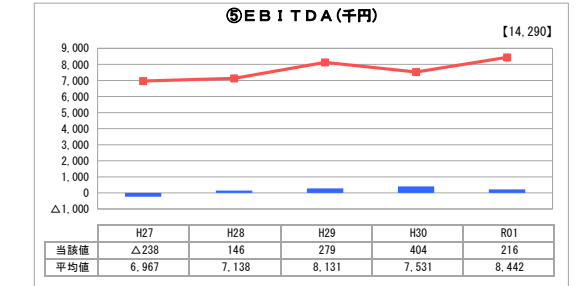
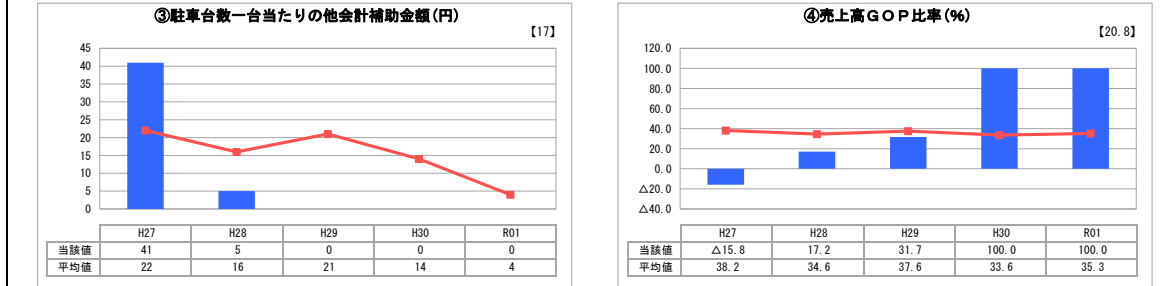
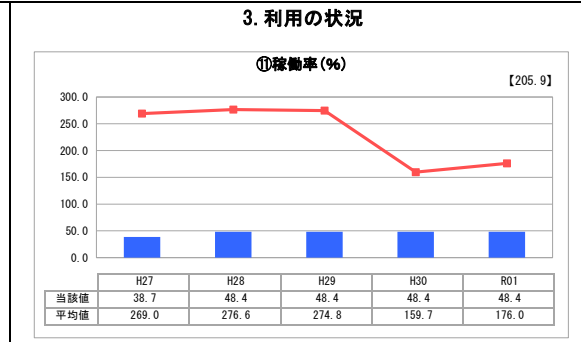
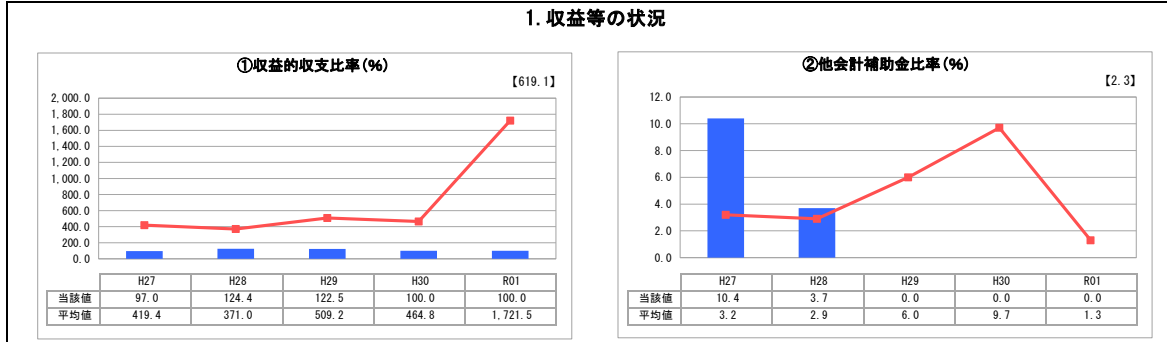
岡山県和気町 和気農協前駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B2	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	その他駐車場	広場式	36	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
無	無	840
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
31	2,000	導入なし

グラフ凡例

- 当該施設値（当該値）
- 類似施設平均値（平均値）
- 【】 令和元年度全国平均



分析欄

1. 収益等の状況について
 H24、H26、27年と駐車場の施設整備を行ったことで④売上高GOP比率、⑤EBITDAのグラフがマイナスになったと考えられる。①収益的収支比率のグラフはH30年以降横ばいである。②他会計補助金比率についてはH29年以降単独で運営できているため0で推移している。直近の④売上高GOPはH29年からH30年にかけて増加し、その後は横ばいである。

2. 資産等の状況について
 H24年に企業債の返済が終わった。設備投資の予定はないが、必要な施設整備があれば検討します。

3. 利用の状況について
 定期駐車場のため、稼働率は考慮していない。利用状況は横ばいである。

全体総括
 設備投資の予定はないが、必要な施設整備があれば検討する。利用者が適正に利用できるように維持管理に努める。

経営比較分析表（令和元年度決算）

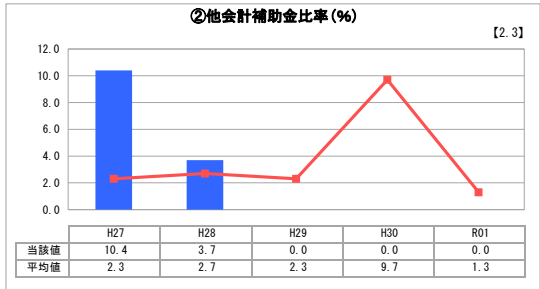
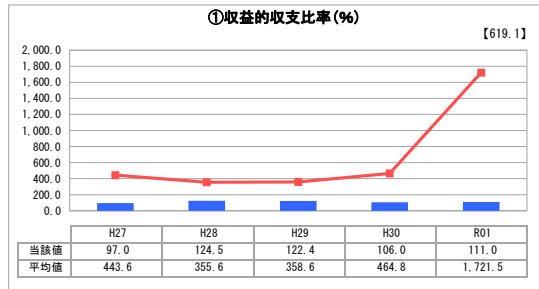
岡山県和気町 和気駅南駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B2	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	その他駐車場	広場式	75	

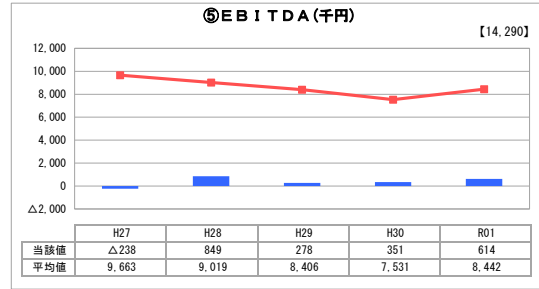
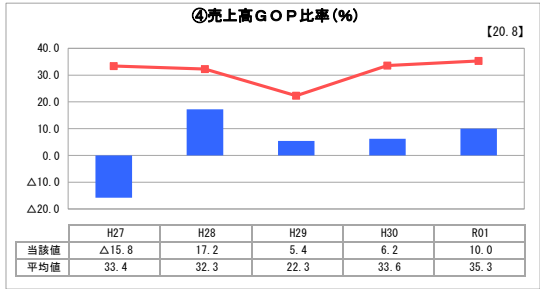
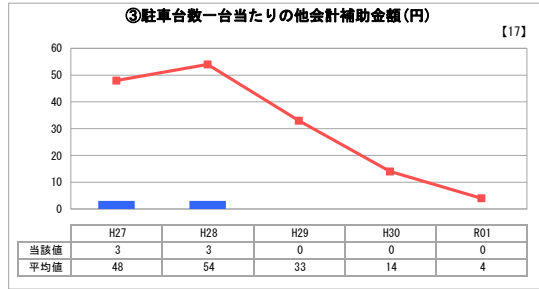
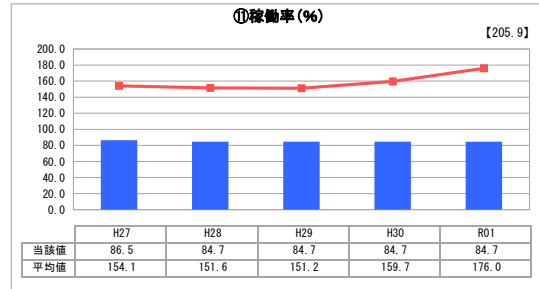
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
無	無	4,885
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
170	100	導入なし

グラフ凡例
■ 当該施設値（当該値）
— 類似施設平均値（平均値）
【】 令和元年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

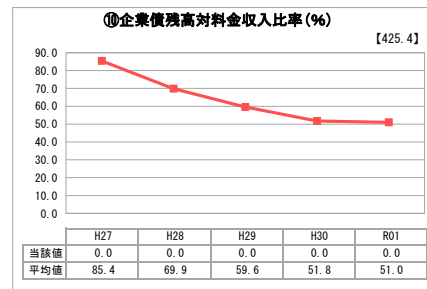


⑦敷地の地価(千円)

0

⑧設備投資見込額(千円)

0



分析欄

1. 収益等の状況について
 H24年に企業債の返済が終わり、他会計からの補助はH29年度以降は0で推移している。また、H24、H26、H27年と駐車場の施設整備を行ったことで④売上高GOP比率、⑤EBITDAのグラフがマイナスになったと考えられる。①収益的収支比率のグラフがH28～H29年はほぼ横ばいであるが、H30年で減少し、R1年で増加した。

2. 資産等の状況について
 H24年に企業債の返済が終わった。設備投資の予定はないが、必要な施設整備があれば検討する。

3. 利用の状況について
 H24年から運営を行っているが、稼働率は横ばい状態。

全体総括
 設備投資の予定はないが、必要な施設整備があれば検討する。利用者が適正に利用できるように維持管理に努める。